

2025 年 10 月 28 日
株式会社テレコムスクエア

報道関係者各位

セルフ Wi-Fi レンタル「WiFiBOX」 中国国内対応の CCC 認証を取得 ～中国渡航時のモバイルバッテリー持ち込み規制に対応～

モバイル通信のクロスボーダー・ソリューションを世界規模で提供する株式会社テレコムスクエア（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉竹 雄次、以下「当社」）は、セルフ Wi-Fi レンタル「WiFiBOX」の端末において、中国国内対応の CCC 認証（※1）を取得いたしました。

これにより、中国国内線への乗り継ぎ時に発生するモバイルバッテリー没収のリスクを回避し、より安心・安全に「WiFiBOX」をご利用いただける環境を整えました。

※1：CCC 認証は「China Compulsory Certification（中国強制認証）」の略称で、中国国内で販売・使用される製品に対する安全規格の認証制度です。



CCC 認証取得の背景

中国民用航空局は 6 月 28 日、「CCC 認証」ロゴがない、または鮮明でないモバイルバッテリーを中国国内便の機内に持ち込むことを禁止する旨を発表しました。これを受けて、中国国内における保安検査は厳格化され、特に中国国内線への乗り継ぎ時に空港でモバイルバッテリーが没収されるリスクが生じています。

当社が提供するセルフ Wi-Fi レンタル「WiFiBOX」の端末は 5000mAh のモバイルバッテリー機能を搭載していることから、万が一モバイルバッテリーと認識されてしまう可能性があることを踏まえ、対応策として CCC 認証取得にいたしました。リスクを未然に防ぐことに加え、安心して目的地まで到着できる環境を整えて旅行者の不安を軽減し、快適な通信環境を提供いたします。

CCC 認証端末 導入概要

- 認証取得日：2025 年 10 月 17 日
- 端末流通日：2025 年 10 月 17 日より順次

すべての WiFiBOX 設置箇所において、順次、CCC 認証刻印入りの端末へ入れ替えを進めております。

中国国内を移動される予定のお客さまは、受け取り後に必ず CCC 認証マークの刻印をご確認ください。(画像赤枠参照)

なお、駅や商業施設、一部空港に設置されている無人の WiFiBOX で受け取った端末において刻印が確認できない場合は、営業時間内に下記の当社空港カウンターまでお越しいただき、スタッフへご相談ください。



■「WiFiBOX 中国出張応援キャンペーン」実施中！

中国（香港・マカオ除く）利用の全プランを対象に、2025 年 12 月 1 日（月）お申し込み分まで、割引キャンペーンを実施しています。ぜひこの機会にご利用ください。

- ・ 500MB プラン：790 円／日 → **490 円／日**
- ・ 1GB プラン：990 円／日 → **890 円／日**
- ・ 完全無制限プラン：1,190 円／日 → **1,090 円／日**

<テレコムスクエア 空港カウンター一覧>

■新千歳空港

国際線ターミナル 2 階 到着ロビー モバイルセンター新千歳空港（営業時間 8:30～17:00）

■成田空港 第 1 ターミナル

4 階 出発ロビー 南ウイング（営業時間 7:00～21:00）

1 階 到着ロビー（営業時間 7:00～21:00）

■成田空港 第 2 ターミナル

3 階 出発ロビー（営業時間 7:00～21:00）

地下 1 階鉄道改札階（営業時間 7:00～21:00）

■羽田空港 第 2 ターミナル

3 階 国際線出発ロビー モバイルセンター羽田空港（営業時間 7:00～22:00）

■羽田空港 第 3 ターミナル

3 階 出発ロビー モバイルセンター羽田空港（営業時間 6:30～23:00）

2 階 到着ロビー モバイルセンター羽田空港（営業時間 6:00～23:00）

■中部国際空港

アクセスプラザ 2 階 モバイルセンター（営業時間 6:30～22:00）

■関西国際空港 第 1 ターミナル

4 階 出発ロビー（営業時間 6:30～23:00）

1 階 到着ロビー（営業時間 6:00～23:00）

■福岡空港 国際線ターミナル

1 階 到着ロビー（営業時間 7:00～21:00）

各カウンター詳細：https://biz.telecomsquare.net/airport.php?popup_wifibox

【ご案内】モバイルバッテリーの機内持ち込みに関する注意点（2025 年 7 月 8 日より）

2025 年 7 月 8 日より、国土交通省の指針に基づき、空港保安検査および機内でのモバイルバッテリーの取り扱いについて、新たなルールが適用されています。以下の点にご注意ください。

- ・スーツケースなどの預け荷物には絶対に入れないでください。
- ・機内では頭上の収納棚には入れず、座席下や前の座席のポケットなど、常に目の届く場所に保管してください。

<参考>国土交通省プレスリリース（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001897567.pdf>

WiFiBOX に搭載されているバッテリーの容量は、機内持ち込み基準（IATA：100Wh 以下）を満たしています。これまで WiFiBOX 端末が保安検査や機内でトラブルとなった事例は確認されておらず、安心してご利用いただけます。

■ご注意■

- ・航空会社や国・地域によっては、機内でのモバイルバッテリーの使用や充電を制限・禁止している場合があります。
- ・最新の情報は、各航空会社の公式サイトなどで必ず事前にご確認ください。

「WiFiBOX」の概要・特徴

「WiFiBOX」は、モバイル Wi-Fi ルーターを非接触で簡単にレンタルできるサービスです。即時予約（事前予約も可能）、受取、返却が非接触で行えるシェアリング型サービス（特許出願中）で、ルーターには充電用ケーブルが搭載されており、スマートフォンの充電も可能。日本国内の無制限（速度制限あり）プランの場合、1 日 840 円（税込）と手ごろな料金も魅力のひとつで、2022 年にはグッドデザイン賞を受賞いたしました。



■予約・受取・返却とすべてのステップが非接触で完了し、驚くほど簡単な使用体験を提供

Web 予約後、駅や空港などに設置しているボックスから Wi-Fi ルーターを引き抜くだけで簡単にレンタルできます。また、WiFiBOX 貸出機が設置されている場所であれば受取場所と異なる場所での返却も可能です。



**GOOD
DESIGN
AWARD
2022**

■設置場所は全国 600 か所以上！（10 月 20 日現在）

駅、空港、商業施設、ホテルや旅館、観光案内所など 47 都道府県 600 か所以上に WiFiBOX を設置しています。ご自宅やオフィスの近く、いつも利用する駅など、ご自身の予定に合わせた受取・返却場所をお選びいただけます。

【WiFiBOX設置場所一覧】 <https://wifibox.telecomsquare.co.jp/pages/map>

■PayPay 決済でスピーディーにレンタル開始！

WiFiBOX はクレジットカード決済に加え、2025 年 4 月からスマホ決済サービス「PayPay（ペイペイ）」でも支払いができるようになりました。スピーディーで安全な決済が可能で、お客さまの利便性向上を目指しています。

・ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ・ 「Wi-Fi」は Wi-Fi Alliance の登録商標です。

企業概要

株式会社テレコムスクエアは、モバイル通信サービスのパイオニアとして 30 年にわたり、世界を旅する人たちへ、旅行中の「安心、便利、楽しさ」をお届けしています。Wi-Fi ルーターのレンタルや eSIM およびプリペイド SIM カード販売などの通信サービス、ハワイ・ホノルルでのシェアバイクサービスなど、旅がより自由で豊かになるような「新たな価値」の提供と挑戦をし続けている会社です。

社 名： 株式会社テレコムスクエア

代 表 者： 代表取締役 吉竹 雄次（よしたけ ゆうじ）

本 社： 〒102-0075 東京都千代田区三番町 8 番地 1 三番町東急ビル 7 階

創 業： 1992 年（平成 4 年）

従 業 員： 123 人（2025 年 1 月 1 日現在）

事業内容： モバイルサービス通信事業（Wi-Fi ルーターのレンタル、eSIM やプリペイド SIM カードの販売など国際モバイル通信機器の提供）、旅関連事業（ハワイ・ホノルルでのシェアバイクサービス「Biki（ビキ）」公式代理店、海外旅行情報などのオウンドメディア運営）

U R L： <https://www.telecomsquare.net/>